

未来技術活用プロジェクト採択事業（令和6年度）

6つのプロジェクト(実証事業)が、県内各地で始まります。(※関係機関と調整次第、順次開始予定)

企業	分野	解決を目指す地域課題	実証内容
アスエネ株式会社	産業	中小企業における脱炭素化の推進	<ul style="list-style-type: none">● 脱炭素化の機運醸成に向けた勉強会等の開催● システムを活用したCO₂排出量の見える化、削減策の提案
KAERU株式会社	福祉	高齢者支援サービスの持続可能なサポート体制づくり	<ul style="list-style-type: none">● プリペイドカードとアプリ・支援システムを活用し、高齢者とサポートする方の現金管理の負担を軽減
株式会社PoliPoli	行政	住民の声の効果的・効率的な収集	<ul style="list-style-type: none">● デザイン性の高い意見募集プラットフォームを活用● 住民同士の議論を喚起し住民の声を集約・分析
polyfit株式会社	教育	学校業務の地域移行における負担軽減	<ul style="list-style-type: none">● 学校業務に関わる地域住民を統合的管理する校務支援システム構築・運用● 多様性のある人材を学校に巻き込む仕組みづくりを低コストで実践
株式会社Sally	観光	稼ぐ観光地づくり・観光地の魅力向上	<ul style="list-style-type: none">● 地域資源を活かしたマダミスコンテンツの企画・制作● イベント企画の実施などにより、魅力向上や経済効果を創出
株式会社セラピア	産業	中小企業におけるDX化の推進	<ul style="list-style-type: none">● ノーコードを活用したアプリによる現場主導での生産性向上● 技術習得した企業が他社に教える自走型DXエコシステムを構築

行政と採択企業が一丸となり、地域課題解決に向けてプロジェクトに取り組みます。

(参考)未来技術活用プロジェクト

1 目的

民間事業者の先進的な技術やサービスを活用した地域課題の解決

2 制度

(1)補助金

県から採択された事業者に対し、実証にかかる経費の2分の1を補助(上限300万円/件)

(2)実証期間

令和6年8月(補助金交付決定の日)から令和7年3月 ※3月下旬に結果報告会を開催予定

※実証期間中に、来年度以降、県内において実装(地域課題の解決に向けた継続的な事業活動)につながるよう関係者と調整していきます。